



薫陶

かほく市立七塚小学校
校長 宗廣 進一

学校教育目標：自ら学び、心豊かにたくましく生きる七塚っ子の育成
七塚小学校 HP <http://cms1.ishikawa-c.ed.jp/~nanate>

この大変な1年間のご支援、本当にありがとうございました。

今年度の登校日も残すところ20日足らずとなり、この薫陶もいよいよ最終号です。卒業式も目の前。子ども達にとっても学校にとっても締めくくりの時期です。

何かにつけ、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策を睨みながらの1年間でしたが、子ども達は仮校舎生活から新校舎生活へと元気に学校生活を送り、成長した1年間でした。これも、保護者・地域の皆様の支えがあったることと感謝申し上げます。

来年度は今年度の経験を踏まえ、より円滑な新型コロナ感染症対策の中での、より充実した教育活動を目指して努力していきたいと思っています。保護者の皆様におかれては、ご家庭での新しい生活様式を習慣化していただくことで、コロナ禍での円滑な学校運営を支えていただきたいと思います。今後とも変わらぬご支援・ご協力をいただきますよう、よろしくお願いいたします。

全校児童一人一人が力を発揮した「6年生を送る会」

2月19日(金)2-3限目に開催した6年生を送る会。今年度は『やればできる！ 中学校へ行ってもがんばれ6年生』をスローガンにして、在校生は、今までお世話になった6年生への感謝の気持ちを表現しました。今年度は例年と異なり、各学年の出し物を予め動画に撮影しておき、当日6年生に多目的室で視聴してもらう形で行いました。どの学年も創意工夫を凝らし、今まで、下級生に優しく、そして楽しい学校にしようがんばってきた6年生への感謝と励ましの気持ちが誰もの心に届きました。5年生はその中心となって企画・運営に携わり、次期リーダーとしての心意気が感じられ、頼もしい思いがしました。また、6年生は、皆からの温かい励ましの心を受け取り、卒業の喜びや中学校生活への希望・意欲をあらためて高めることができたようでした。

全校の皆さん、素敵な会をつくり上げてくれて本当にありがとう。【写真はホームページをご覧ください】

1年生一人一人が力を発揮した「新入生体験入学会」

2月5日(金)の2-3限目には、1年生が来年度入学予定の園児を招いて新入生の体験入学会「たのしいわくわく1年生集会」を開催しました。これも、検温、マスク着用、消毒や手洗いの徹底、接触を極力減らす等の対策を講じた上で実施しました。この会のために、1年生は何日も前から準備に精を出し、当日は1年生代表児童による「はじめのあいさつ」に始まり「おわりのあいさつ」で終わるまで、勉強体験や学校案内、粘土で作ったプレゼント渡し、インタビューなどで楽しく触れあいながら、1年生それぞれが自分の役割をしっかりと果たすことができました。新1年生も学校生活の一端に触れることができ、安心することができたと思います。1年生の皆さん、ありがとう！！

